

第43回防衛問題セミナー

「変化する安全保障環境と日米同盟 ～令和元年を迎えて我が国防衛を考える～」

第43回防衛問題セミナーの概要

令和元年7月5日（金）、ザ・ヒロサワ・シティ会館（茨城県立県民文化センター）（茨城県水戸市）において、第43回防衛問題セミナーを開催しました。当日は330名の方々が来場されました。

今回のセミナーは、「変化する安全保障環境と日米同盟 ～令和元年を迎えて我が国防衛を考える～」をテーマとして、我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増すなか、米国との間で日米同盟を強化していくことの重要性について、地域の方々などに理解を深めていただくことを目的として開催しました。

セミナーは、最初に主催者を代表して松田局長が挨拶を行った後、第1部で航空自衛隊 第7航空団司令兼ねて百里基地司令 佐川詳二空将補に「我が国の空の守り ～進化する航空自衛隊～」について、第2部で同志社大学 法学部 教授 村田晃嗣氏に「変化する安全保障環境と日米同盟」について講演していただきました。

参加者からは、「私達の空が、どのように守られているのか知る機会になった」、「新たな情勢に対応していく航空自衛隊の様子が理解できた」、「日本の安全保障環境について鋭い見識に感動しました」、「日米同盟を軸として、我が国を取り巻く環境を分かり易く説明して頂けた」など、多くの感想が寄せられました。

なお、このセミナーの開催に当たり、茨城県、水戸市、小美玉市、鉾田市、行方市から「後援」を、航空自衛隊百里基地、自衛隊茨城地方協力本部から「協力」をいただいています。



北関東防衛局 松田局長挨拶



受付の様子



講演中の様子



講演中の様子